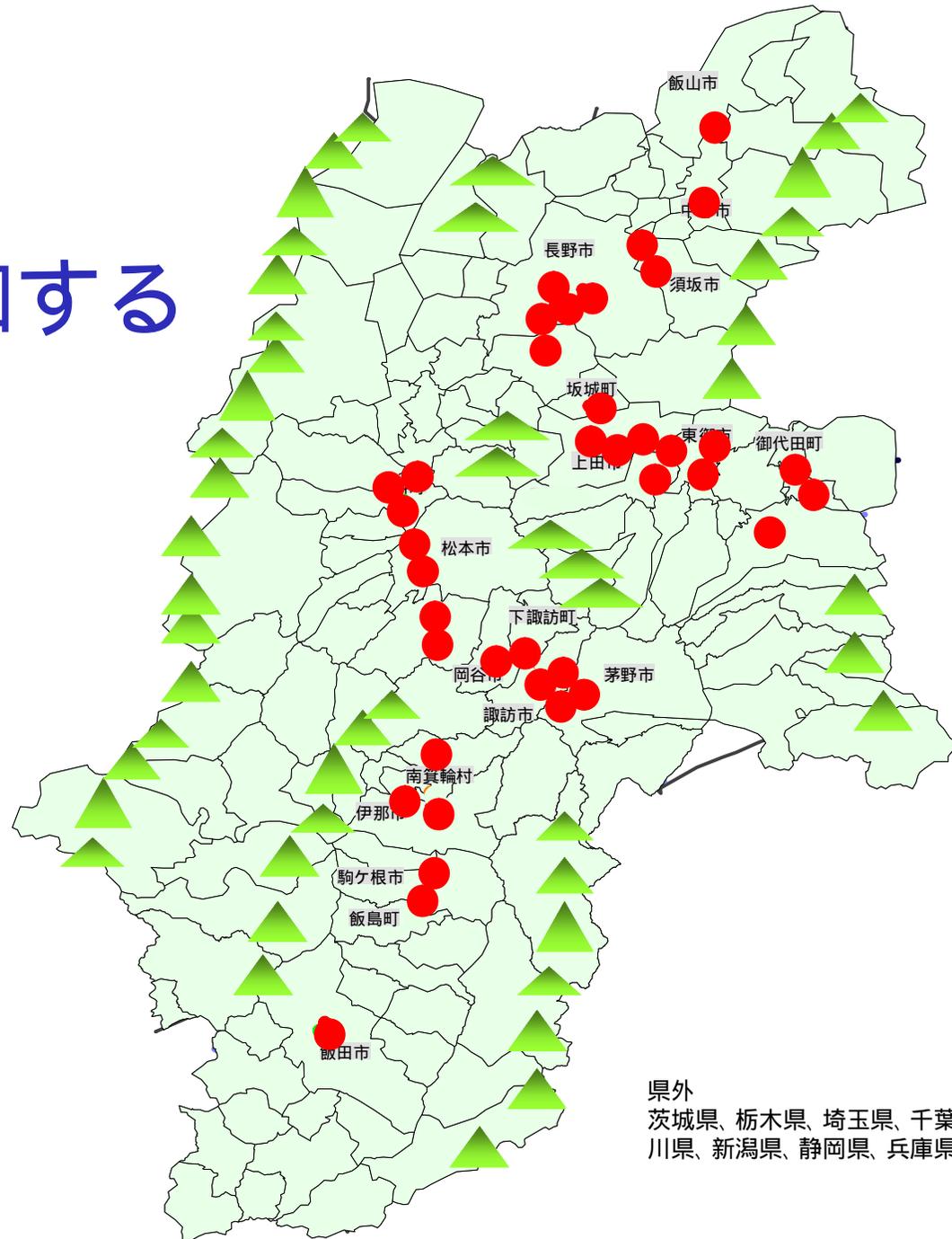




事業に参加する 県内企業



県外
茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川
川県、新潟県、静岡県、兵庫県、岡山県、愛媛県



マネージメントのポイント

1 革新的な生産財(スマートデバイス)の実用化加速

先進素材・技術の事業化をプロジェクトとしてサポート
ナノテク・材料の安定的・量的供給体制の育成・強化と
用途開拓の仕組みづくり

2 自発的・持続的な地域経済活性化のための 取組み

地域の核となる人材育成

「ナノテク・材料活用支援センター」の設置

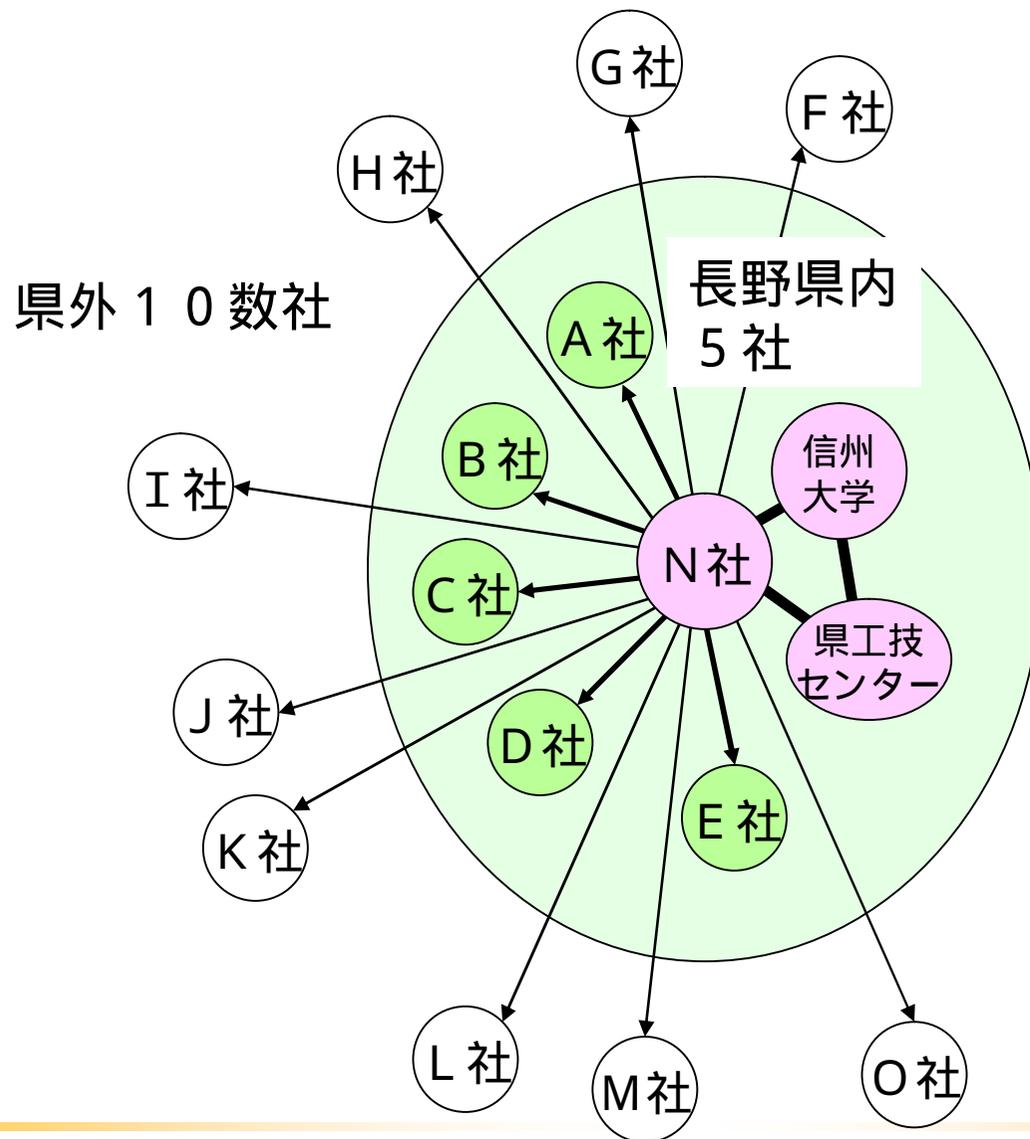
大学等研究機関 8 機関

参画企業 60社 84テーマ(共同研究契約数)

(平成20年5月1日現在)

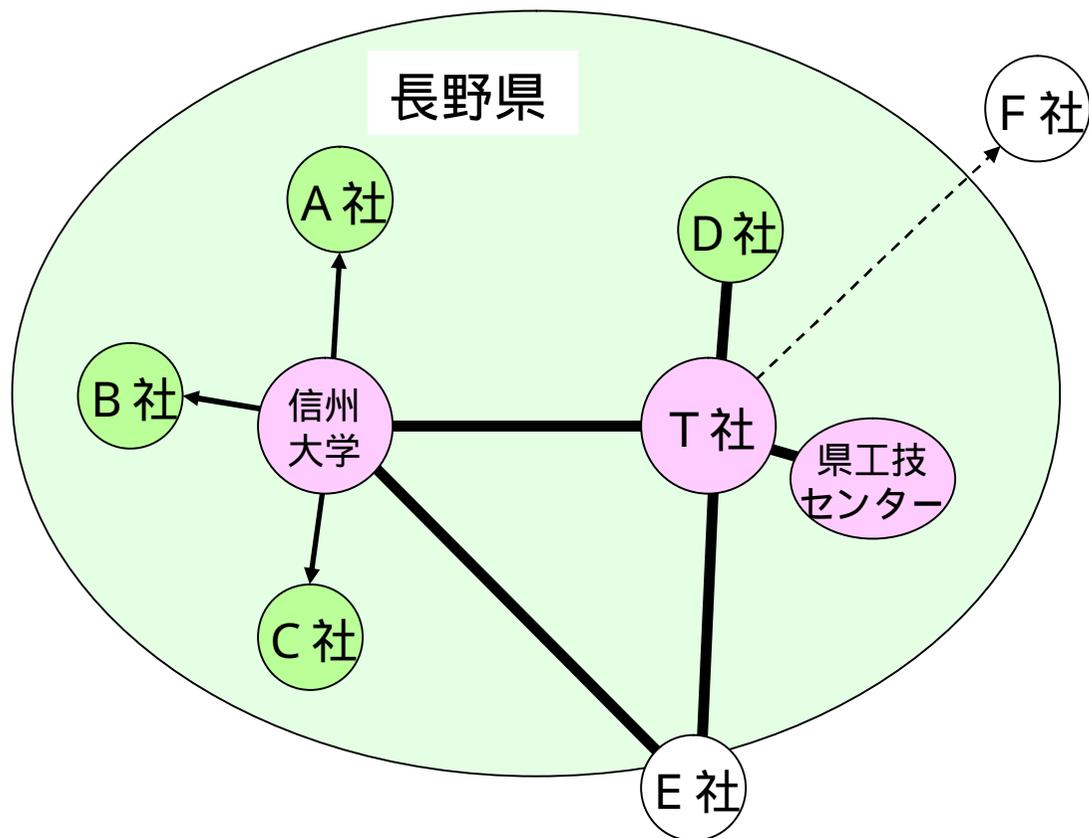


事例 1 (CNT 樹脂複合材)





事例 2 (高耐熱ゾルゲル)



知的クラスター



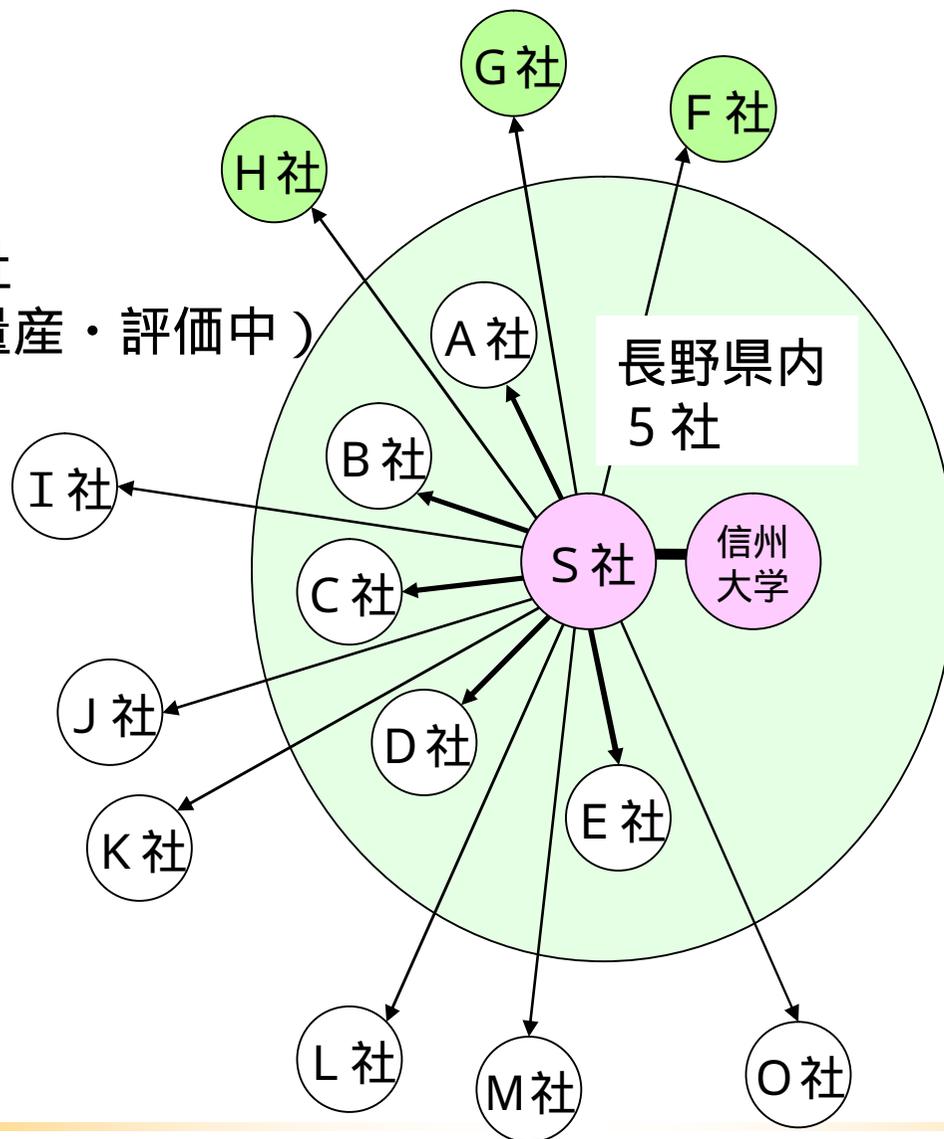
地域コンソーシアム

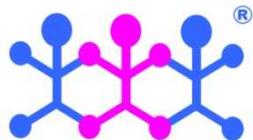
地域イノベーション創出研究開発事業へ提案中



事例3 (Ag+CNT複合メッキ)

県外10数社
(内3社は量産・評価中)





地域の核となる人材育成

ナノテク実践カレッジ

電子顕微鏡コース

S E M、T E M、A F M

成膜コース

インクジェット成膜、フォトリソ、
蒸着・スパッタ



知的財産活用実践カレッジ

- ・ 検索ツール活用による先行出願調査
- ・ 特許マップ作成
- ・ 特許出願・研究開発戦略の策定

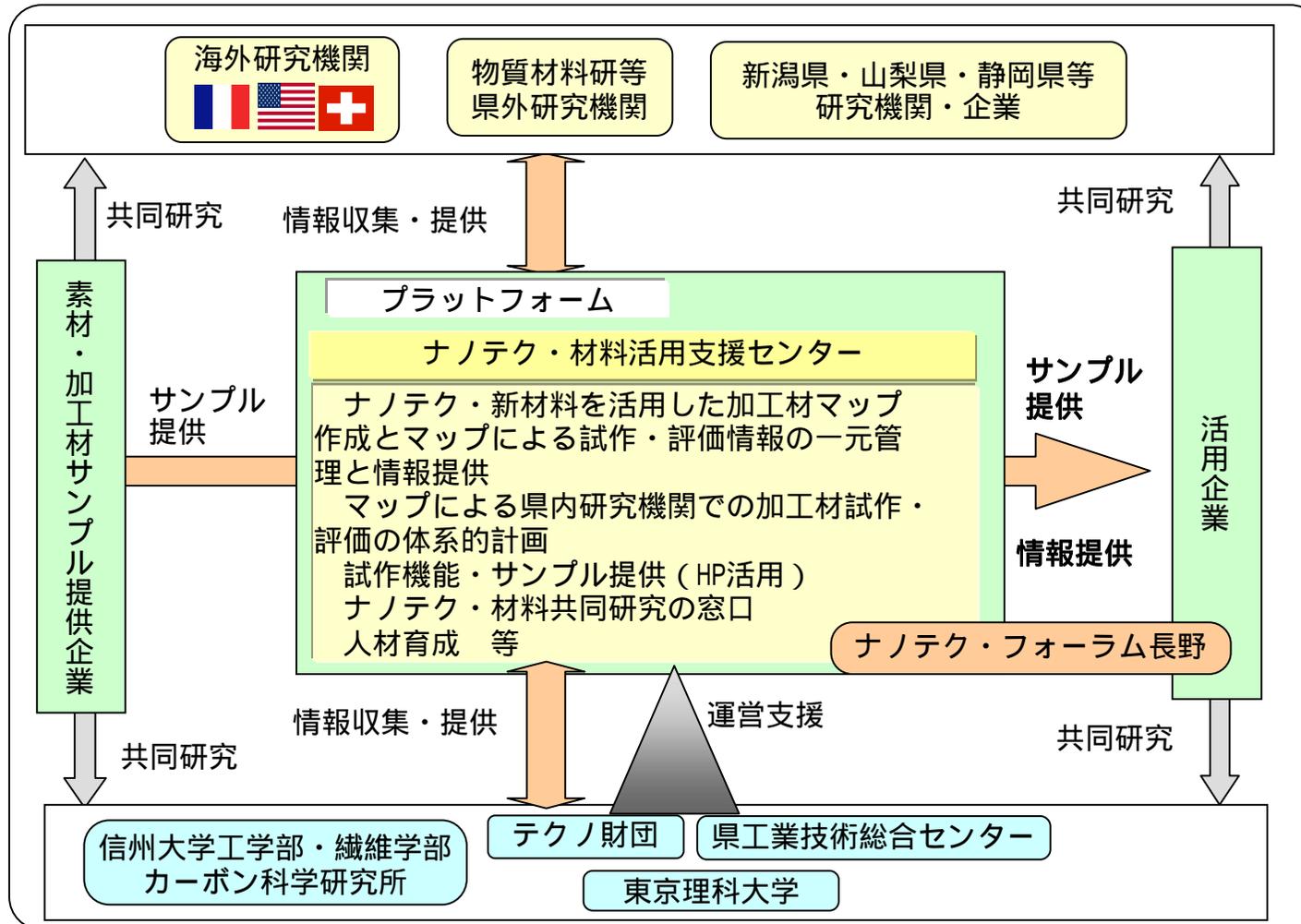


インターンシップ、MOTカレッジ



持続的な地域の取り組み

「ナノテク・材料活用支援センター」のモデル



県の産業支援施策

県内産業支援機関

Nagano Techno Foundation